

Free R rail

住宅用屋外手すり フリーRレール

施工要領書

ジョイント
(BJ-151WD/BJ-152WN/BJ-153PC)

Lコーナージョイント
(BJ-154WD/BJ-155WN/BJ-156PC)

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの施工要領書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

【お客様へ】

この施工要領書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの施工要領書をお渡しください。

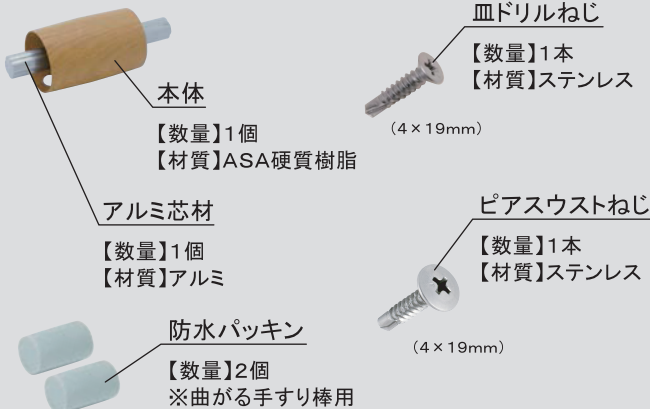
マークの種類について

- ⚠ 注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う

部品明細

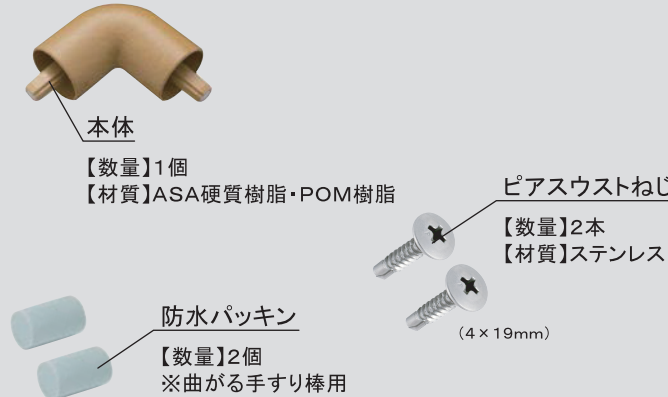
ジョイント

(BJ-151WD/BJ-152WN/BJ-153PC)



Lコーナージョイント

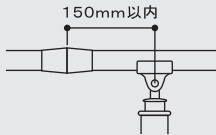
(BJ-154WD/BJ-155WN/BJ-156PC)



安全上のご注意

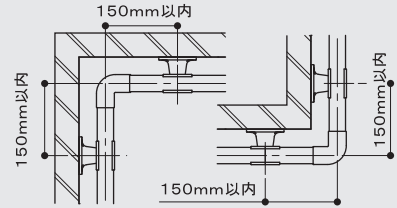
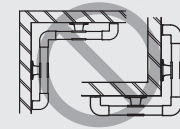
⚠ 注意

- ❗ ジョイントはブラケット(支柱)から150mm以内に取付ける。
製品が破損し、思わぬケガの原因になる。



- ❗ Lコーナージョイントの両側150mm以内に必ずブラケット(支柱)を取付ける。
製品が破損し、思わぬケガの原因になる。

- ❗ Lコーナージョイントの両側にはブラケット(支柱)を必ず2個ずつ以上取付ける。
製品が破損し、思わぬケガの原因になる。



- ⊘ ジョイント部分直近の支持部材にコーナー支柱・コーナーブラケット・フレキシブルブラケットを用いない。

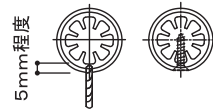
- ❗ 曲がる手すり棒を使用する場合は必ず防水パッキンと錆び止めローバル(別売)を使用する。
腐食や変色の原因になる。

- ❗ 直棒手すりを使用する場合は手すり芯材のリブとの緩衝を防ぐ為、下穴の切削は深さ5mm程度で止め、手すり棒固定用のねじを打つと施工がしやすい。

- ❗ 曲がる手すり棒を使用する場合のジョイントの下穴は手すり芯材とアルミ芯材を貫通するようにあける。
Lコーナージョイントの下穴は手すり芯材を貫通するようにあける。



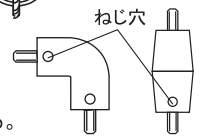
- ❗ 直棒手すりを使用する場合は手すり芯材のリブとの緩衝を防ぐ為、下穴の切削は深さ5mm程度で止め、手すり棒固定用のねじを打つと施工がしやすい。



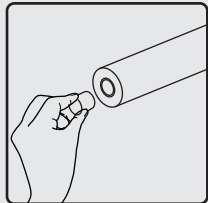
ジョイントを使用する場合はアルミ芯材を貫通させる。



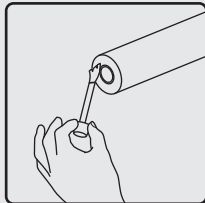
- ❗ 下穴は本体のねじ穴の中心に位置するようにあける。
本体とねじ頭が干渉し、施工不良の原因になる。



施工手順 ジョイント

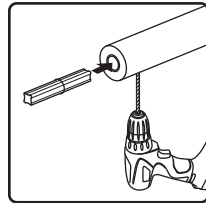


- ① 防水パッキンを、手すり棒の芯材に挿入する。

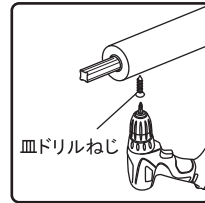


- ② 小口部分に錆び止めローバル(別売)を塗布する。

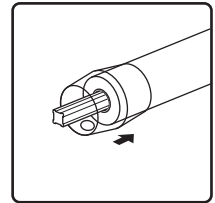
直棒手すりでは
防水パッキンと錆び止めローバルは不要



- ③ アルミ芯材を半分差し込み、手すり棒端部より20mmの位置にφ3.7mmの下穴をあける。



- ④ 皿ドリルねじ4×19で固定する。



- ⑤ 本体のねじ穴が開いていない方を差し込み、ねじ穴は下を向くように調整する。

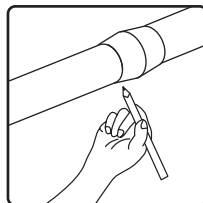
- ❗ 固定ねじは「皿ドリルねじ」と「ピアスウストねじ」の2種類がある為、よく確認して施工を行う。
間違えて施工した場合、本体がはまらない原因となる。



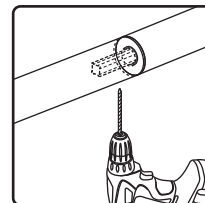
皿ドリルねじ



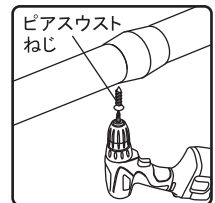
ピアスウストねじ



- ⑥ もう一方の手すり棒を本体に差し込み、穴の中心にねじ止め位置をけがく。

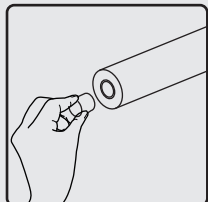


- ⑦ 本体を一度はずしφ3.7mmの下穴をあける。

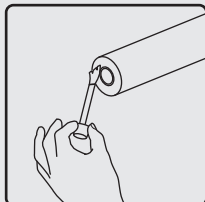


- ⑧ 本体を差し込み、ピアスウストねじ4×19で固定する。

施工手順 Lコーナージョイント

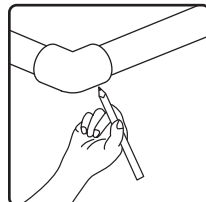


- ① 防水パッキンを、手すり棒の芯材に挿入する。

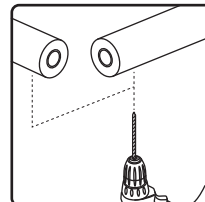


- ② 小口部分に錆び止めローバル(別売)を塗布する。

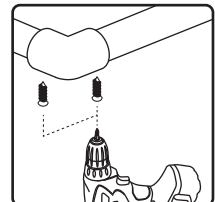
直棒手すりでは
防水パッキンと錆び止めローバルは不要



- ③ 本体を手すり棒に差し込み、穴の中心にねじ止め位置をけがく。



- ④ 本体を一度はずしてφ3.3mmの下穴をあける。



- ⑤ ピアスウストねじ4×19で固定する。

マツ六株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL: 06-6774-2255 FAX: 06-6774-2248
https://www.mazroc.co.jp/

2018年10月1日制定【00】